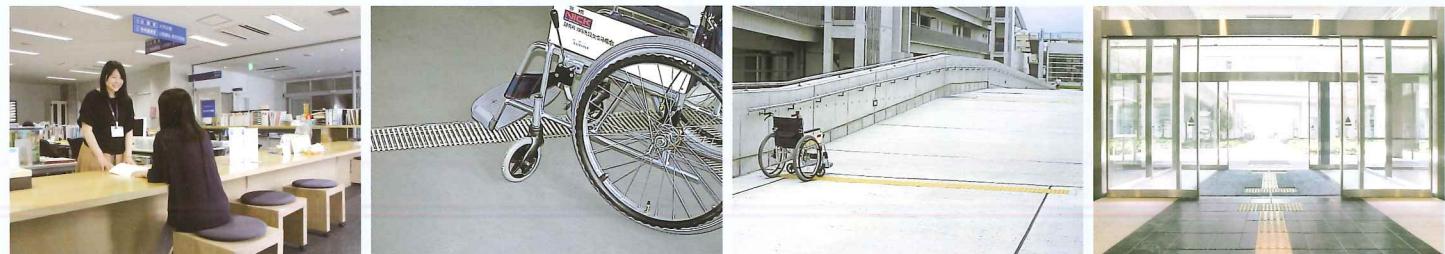
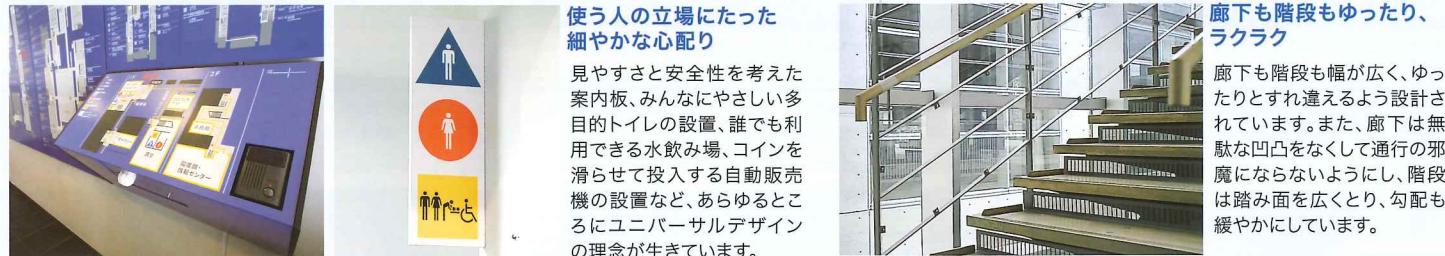


| ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、能力の如何にかかわらず、全ての人が利用できるようにモノや空間をデザインするという考え方です。本学の施設は、このユニバーサルデザインの理念を体现した設計になっています。



**段差をなくした
アクセスフリー設計** できるかぎり段差をなくしたアクセスフリーの設計になっています。施設内の段差は緩やかなスロープを利用して解消し、床材には弾力性に富んだ滑りにくい素材を使用するなどの工夫がなされています。



大学設置の経緯

2000年4月に静岡県と浜松市、地元産業界が協力して開学し、2010年4月に私立大学から静岡県が設立する公立大学へ移行しました。地域、国際、世代が教育研究の場で幅広く融合する「開かれた大学」として地域社会や国際社会の発展に貢献していきます。



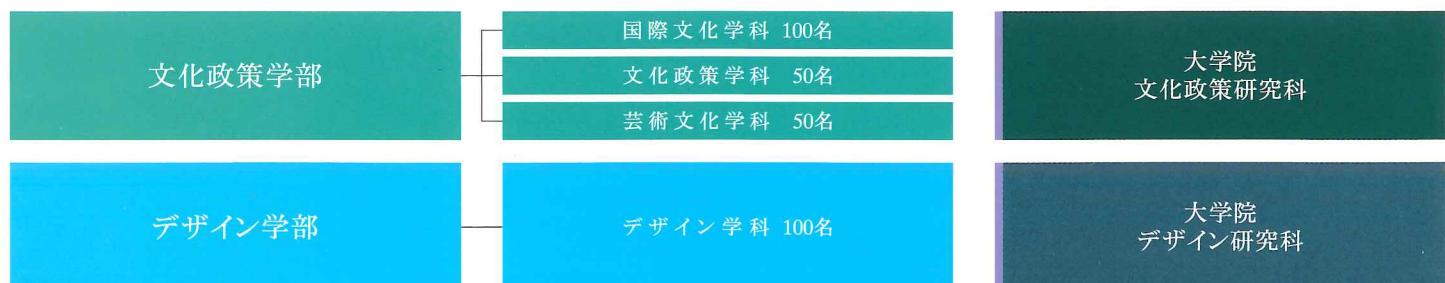
構造規模など

土 地 … 敷地面積：28,256m²
校 舎 … 構 造：鉄骨鉄筋コンクリート造・
鉄筋コンクリート造・鉄骨造

規 模：北棟 地上12階建・地下1階建
南棟 地上5階建

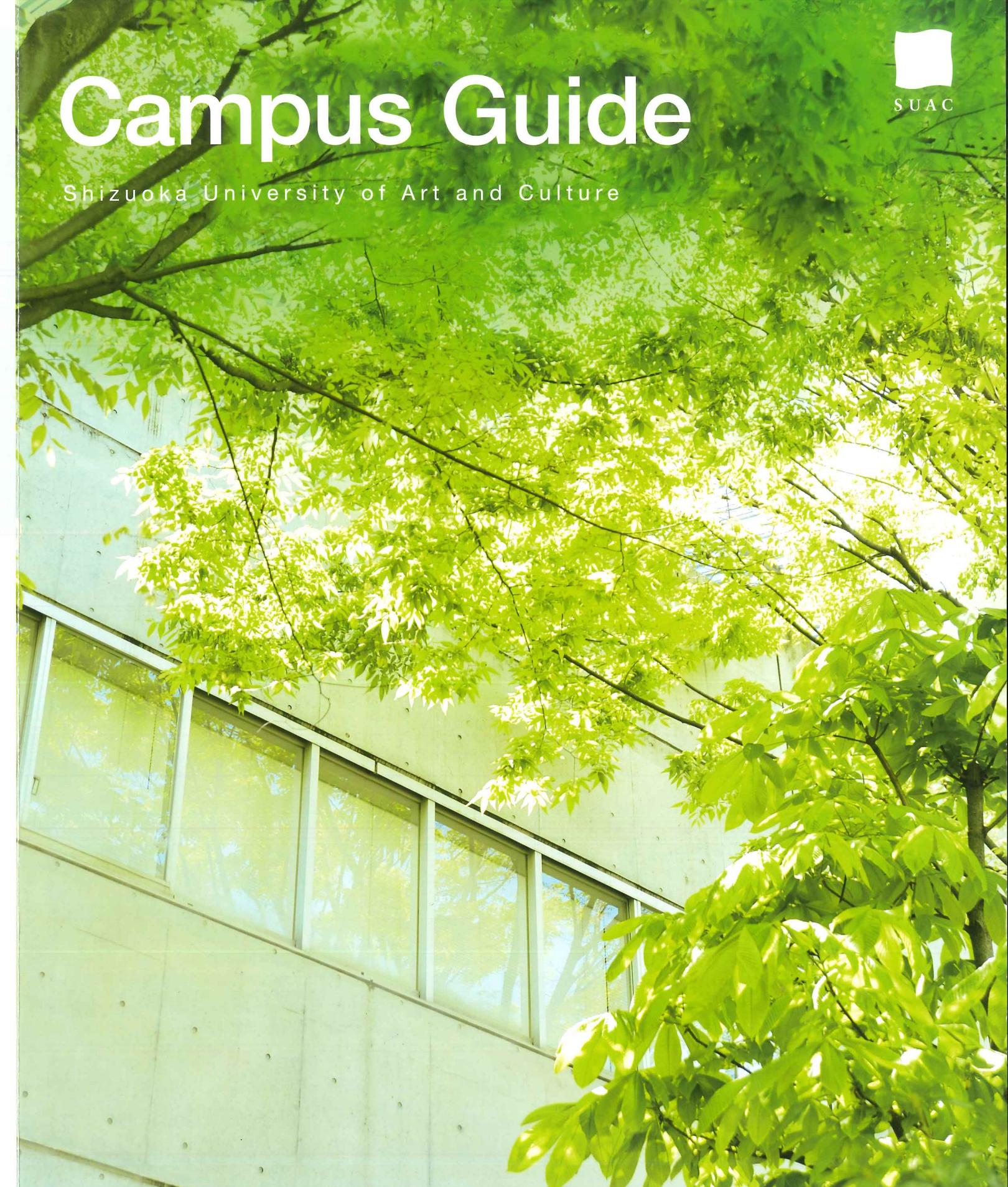
建築面積：17,867m²
延床面積：45,124m²

学部・学科・研究科構成



Campus Guide

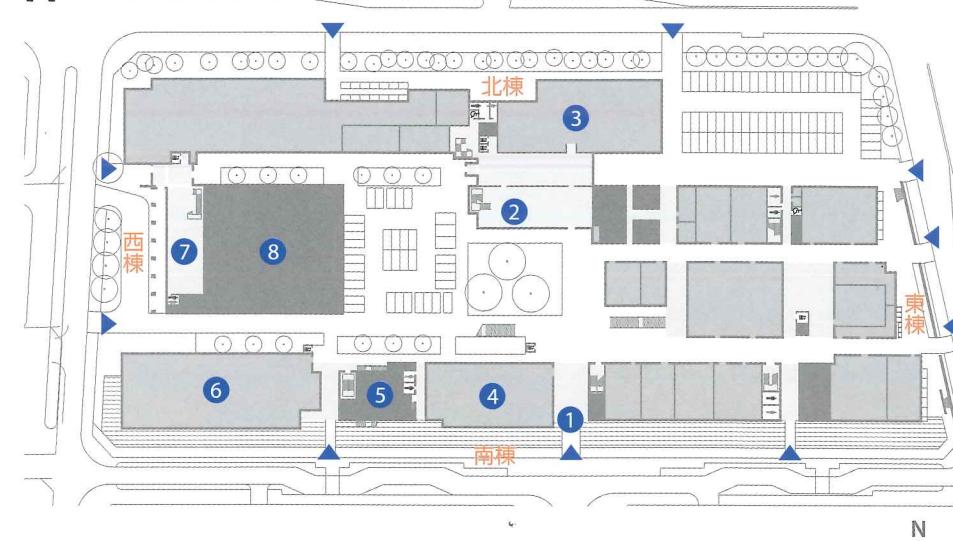
Shizuoka University of Art and Culture



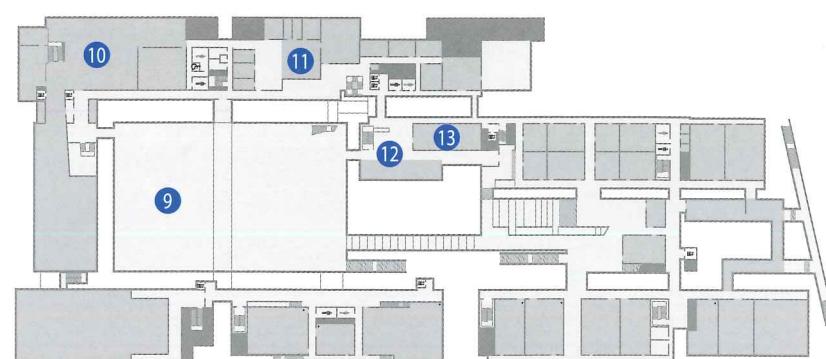
文化・芸術の発信地となる個性的なキャンパス

①南中央エントランス ②学生ホール ③文化・芸術研究センター ④自由創造工房 ⑤大講義室 ⑥講堂 ⑦ギャラリー ⑧体育館
 ⑨出会いの広場 ⑩図書館・情報センター ⑪事務局 ⑫学生ラウンジ ⑬売店 ⑭学生食堂 ⑮英語・中国語教育センター ⑯茶室 ⑰創造の丘

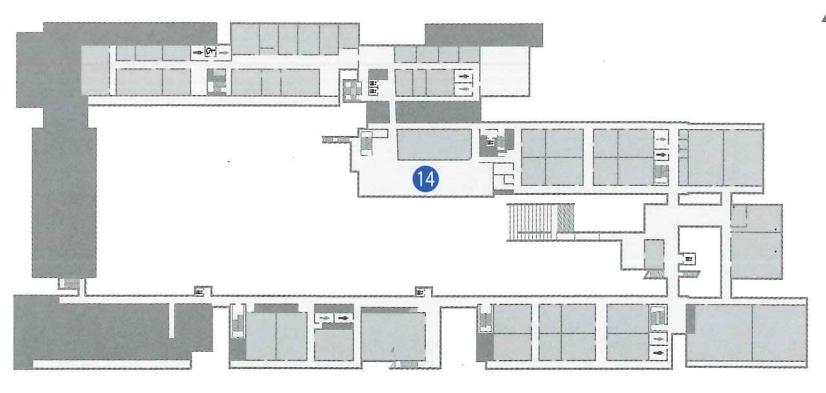
1F



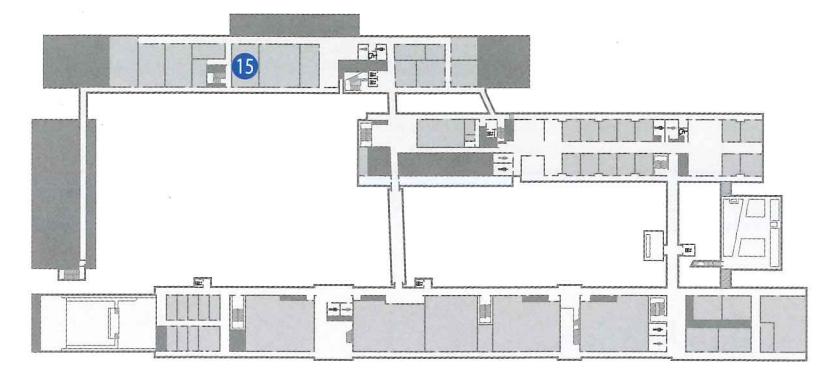
2F



3F



4F



5~12F

⑯茶室(北棟5F) ⑰創造の丘(南棟屋上) ●教員研究室・学部事務室など

屋上緑化など環境への取り組みと、すべての人にやさしいユニバーサルデザインを体现する個性的なキャンパスです。

学生の学び、実習、創作活動、そして学生生活をサポートする充実した設備はもちろん、屋上や広場など地域にも開かれたくつろぎの空間も確保されています。

Campus Guide



① 南中央エントランス

浜松駅方面へ伸びる学園通りの起点に位置する南中央エントランスは、大学への玄関口です。点字とインタークーラーを備えた案内板があります。



⑤ 大講義室

約200名を収容できる、いわゆる階段教室です。最新のAV装置を備え、プレゼンテーションに適しています。



⑨ 出会いの広場

学生食堂、学生ラウンジ、講義室、図書館・情報センターなどにつながっている大学の中心的場所です。2階に位置しながらも、緑化され、人々の出会いと憩いの場となっています。



⑭ 学生食堂

自然光の取り入れや天井の空間の確保など、くつろげる設計になっており、明るい室内とパステルカラーのイスが特徴的です。地域の方にも開放されています。



② 学生ホール

大学からの連絡事項やクラブ・サークル情報、就職情報、イベント情報を伝える掲示スペースと学生がくつろげるスペースが設けられています。



⑥ 講 堂

落ち着いた雰囲気の講堂は603名を収容でき、大学の行事、イベントやセミナー、学生の発表の場として利用されています。



⑩ 図書館・情報センター

芸術・美術、国際関係、言語に関する資料や視聴覚資料を数多く所蔵。約3,000種類の和・洋雑誌も所蔵し、最新情報の提供を目指しています。地域の方の利用も可能です。



⑫ 学生ラウンジ

大学の中心に位置し、学生のくつろぎのスペースが設けられています。



④ 自由創造工房

学生が自由に「ものづくり」に取り組める工房です。工房設備の一部は地域の方にも開放しており、「公開工房」等のものづくり講座も実施しています。



⑧ 体 育 館

トレーニングルームやシャワー室を完備した体育施設です。授業やサークル活動で利用しています。



⑬ 売 店

飲食物から、教科書・書籍・雑誌・文房具・画材・日用雑貨まで、豊富に取り揃えています。



⑰ 創造の丘

浜松市内を一望できる屋上は環境を考えた屋上庭園。ちょっとした都会の中のオアシスとなっています。

⑯ 茶 室

導入教育の場として「茶室」を設けています。茶道を通して感性や美意識を磨き、学びの基礎を身につけます。